

浸出水処理施設の概要

処理方法

生物学的脱窒素法+低負荷活性汚泥法+凝集沈澱法+急速ろ過法+活性炭吸着法

処理水量

150 m³/日(最大)

処理工程の概要

- ① 流入調整設備
浸出水中の砂礫類を取り除くとともに、浸出水の量的、質的な負荷変動を均一化します。
- ② 生物処理設備
浸出水中の生物化学的酸素要求量(BOD)、化学的酸素要求量(COD)、全窒素(T-N)、浮遊物質(SS)成分を微生物により除去します。
- ③ 凝集沈澱設備
無機系凝集剤、キレート剤等を注入し、汚泥をフロック化して沈澱槽で沈降分離を行い、BOD、COD、SS、全磷(T-P)、重金属類等を除去します。
- ④ 高度処理設備
砂ろ過器で残余SS分をろ過処理し、更に活性炭吸着塔でCOD、色度等を吸着除去します。
- ⑤ 消毒・放流設備
処理水を塩素滅菌し、水質を基準値以下にして放流します。



浸出水処理棟及び洗車設備

フローシート

